

平成18年度 第2回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨(案)

1. 日時・場所：平成18年7月31日(月) 10:00～12:00

経済産業省別館1111号会議室

2. 出席者：

(検討会委員)：上野委員、高橋委員、岡田委員、田中委員、森田委員、新美委員、箱崎委員、平田委員、山里委員、横山(尚)委員、横山(裕)委員

(環境省)：環境保健部長、調査官、環境リスク評価室長ほか

(オブザーバー)：茨城県、神栖市

3. 議事概要

(1) 議題1「茨城県神栖市における地下水モニタリング(春季)の結果等について」

事務局より、資料3に基づき、神栖市における地下水モニタリング(春季)の結果について、資料4に基づき、神栖市の事案に係る地歴情報収集の結果についての報告を行った。地下水モニタリングについては、今後の方針として、引き続き、地下水の定期的なモニタリングを継続することが確認された。

(2) 議題2「茨城県神栖市における汚染土壌等の処理について」

事務局より、資料5～8に基づき、神栖市における汚染土壌等の処理について、平成18年3月に実施した確認試験の結果等についての説明を行った。これまで実施した確認試験の結果等を踏まえ、汚染土壌等の焼却処理について技術的な評価をいただいた。検討委員より技術的評価等の表記方法等について意見等があり、一部表現については修正することとなった。

(3) その他

事務局より、茨城県神栖市における環境汚染及び健康被害に係る緊急措置事業に係る健康管理調査の延長について、平成18年6月7日に開催された、ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての臨床検討会での審議の結果を報告した。